

ぶんか

第22回津山市文化財調査報告会

とき 3月20日(祝)午後1時30分～4時30分
 ところ グリーンヒルズ津山リージョンセンター
 《調査報告》
 日上畝山古墳群の発掘調査ほか
 《講演》
 演題 技術の発展からみる日本建築の特徴
 講師 伊原恵司さん(東京芸術大学客員教授)
 備中櫓の建築技術にもふれます
 参加費 無料
 問い合わせ先 市教委文化課☎24 8413へ

文化展示ホール ☎31-2525

ネオ・タオG作品展 3月4日(木)～8日(月)
 平成15年度つやま生活美術習作展
 3月13日(土)～15日(月)
 第20回日本習字岡山県北書道展
 3月20日(祝)～22日(月)
 第13回日本画「みどり会」展
 3月24日(水)～28日(日)

津山城築城400年記念事業推進室☎32 2023



とは間違いなく、何らかの理由でお城まで運ばれなかったようです。地元町内ではこの石を「忘れ去られた石」と命名し、「津山歴史時代絵巻」築城大石曳き」のイベントで、いっしょに曳くことになっています。

昨年、石山登山道近くの谷川で、津山城築城時に切り出されたものと思われる石が見つかりました。この石は、大人一抱えほどの大きさで石切場跡と同じ形の矢穴が数か所あり、平成10年に襲った台風10号の後、川底から姿を現したものと思われれます。矢穴の大きさや発見された場所などから考えて築城時に切り出された石の一部であること

津山城の石垣に使用した石材は、現在の市内大谷地区や金屋地区一帯の山々から切り出されています。そのことを証明するように、石山寺の境内とその近くの八畳岩付近の石切場跡には、岩盤に石を切り出すときに打ち込んだくさびの跡(矢穴)がはっきりと残り、市の重要文化財にも指定されています。

築城400年だより

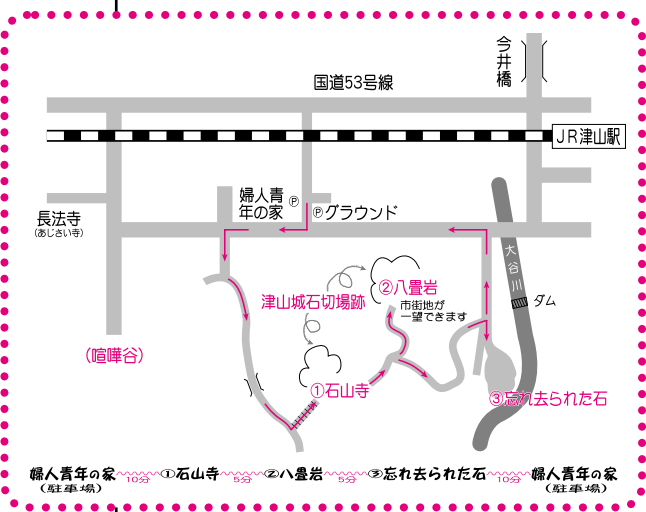
築城時に切り出された石が谷川から出現!

忘れ去られた石

築城石切場見学コースを設定

築城400年記念事業実行委員会では、地元町内会の協力により「忘れ去られた石」や市指定重要文化財の「津山城石切場跡」などを多くの人に見学してもらうため、チラシを作成し、案内表示板を設置しました。チラシは津山婦人青年の家にありますので、ご利用ください。また、車でお越しの場合は、津山婦人青年の家に駐車し、案内表示板に従って見学してください。

3月27日以降「忘れ去られた石」は、津山城跡正面入り口付近に移動・展示されます



平成16年(2004)は津山城築城400年

